

消費生活センター情報

No.84

くらしのたより

定期購入トラブル~ポチっとする前に確認を~

「いつでも解約可能」と書かれたネット広告を見て、定期コースでサプリメントや化粧品を注文し、2回目以降に解約を申し出たところ、「違約金を請求された」「解約方法が複雑で分からない」といった内容の相談が多く寄せられています。

このようなトラブルの原因は、契約内容や条件に関する表示が分かりにくいことにあります。ネット通販を行うWEBサイトでは、取引における基本的な内容を消費者に分かりやすく表示することが義務付けられました。しかし、法律が改正されても、相談は増加傾向となっています。

ネット通販などの通信販売は、クーリング・オフ制度が適用されず、返品は事業者が決めた規約に従うことになるため、注意が必要です。購入は簡単にポチっとできても、実際解約しようとする、電話がつながらなかったり、オンライン上の解約手続きがうまく進められなかったりと、容易に解約ができないように画面を設定している悪質な販売業者も存在します。「いつでも解約可能」は「簡単に解約可能」の意味ではないことを覚えておきましょう。

消費生活センター(生活支援相談課内)

☎(582)1146 📠(582)1138

新・クルちゃんの No.174 つぶやき



GW中の環境センターへのごみの持ち込みは、計画的にしてね。

ゴールデンウィーク中(土・日曜日は除く)の環境センターへの自己搬入は、大変混雑が予想されます。計画的に搬入してください。

申請について

- ・月に1回のみ乗用車・軽トラック1台で搬入する場合、事前申請は不要です。
- ・月に2回以上の搬入や、2t以上のトラックでの搬入、事業所で発生したごみの場合は、搬入前に申請が必要です。

申請場所(平日午前8時30分~午後5時15分)

※5月12日(月)から午前9時~午後4時45分に変更

市民協働課(市役所内)、ごみ減量推進課(もりやまエコパーク交流拠点施設内)

詳しくは、ごみ・資源物収集カレンダー11頁をご覧ください。

ごみ減量推進課

☎・📠(584)4692

FAX(584)4818

ごみ分別アプリ配信中!



iOS版 Android版



佐川美術館「アートコラム」

鉾石から生まれる芸術

―岩絵具で描かれる日本の美

学芸員 佐川美術館 藤井 康憲



大阪・関西万博が開幕する中、「日本らしさ」という言葉を耳にすることが増え、日本の伝統的な建築技法が用いられた会場の「大屋根リング」が象徴するよう、今や日本古来の技法や素材に注目が集まっています。

芸術の分野でも、各地の美術館の展覧会などで「日本画」がクローズアップされる機会が増えていますが、「岩絵具」という伝統的な画材が用いられることをご存じでしょうか。

岩絵具の歴史は古く、古墳時代に中国より伝わったとされ、鮮やかに彩色された古代壁画が発見されたことで「大ニユース」となった高松塚古墳にも用いられていました。その名の通り、鉾石(若石)を細かく砕いて粉末状にしたものに膠(動物の骨や皮から抽出したゼラチン状の接着剤)を混ぜて作る絵具です。砕かれた鉾石の粒子は細かくするほど色が淡くなり、粒子が荒いものほど色は濃く、同じ鉾石から10種類ほどの色合いを作り出すことができます。

原料となる鉾石にもさまざまあり、代表的なものだけでも寶石として知られるピエーストや水晶をはじめ、古来群青として珍重されてきた藍銅鉾(アズライト)や緑色の孔雀石(マラカイト)が挙げられます。

多種多様な鉾石から生み出されるさまざまな色彩は、日本画の伝統とその奥深さを感じさせます。作品を鑑賞する際、誰がどんなモチーフを描いたのかといったことに注目されがちですが、絵具などの画材に注目することで、鑑賞の幅を広げてみてはどうでしょうか。

※開館情報は、佐川美術館ホームページでご確認いただくか、電話☎(585)7800でお問い合わせください。